

19ひきのねこのぼうけん

おうちごっこ・忍者ごっこ・お店屋さんごっこ・・・ノリノリでその世界に入っていき子ども達。

以前に『11匹のねこ ふくろのなか』の絵本を元に、劇遊びをした経験を持っていたり、そのシリーズの絵本が大好きで、何度もリクエストされて、みんなで読んできました。

実際に猫になりたいという発案のもと、やってみたいことや必要な物についての話し合いを何度も持って、全身をいっぱいにつかって探険を体験できるように、園庭全部を使って、物語の世界に潜り込みました。

週に1～2回程度で、約2ヶ月にわたっての取り組みになりました。



『ねこ』になるために、ハサミとのりを使用し、『ねこのお面作り』をしました。
円形を切り進んだり、耳の部分が難しかったけれど集中して取り組んでいました。
できあがった猫の顔は、どことなく作者に似ているのでした。

ルール
お面をつけると猫に変身できる



ルール
テラスに集合し、隊長を中心に準備体操をする



探険スタート！



1日目は、サーキットを楽しめるように、一列になって一本橋・はしごわたり・滝などをすすみます。

隊長の役割 最前列で望遠鏡を持ち、危険はないか確認する。

副隊長の役割 最後尾で望遠鏡を持ち、敵がないか見渡す。

隊長はその日のお当番が務めることに決めました。
イメージが持ちにくい子にとっては、少し難しい役目だったので、
担任が声がけして、援助しました。

最終地点は・・・園庭の築山の上



寝場所を見つけ、この日は終了。

はじめは、サーキットコースを楽しむことが中心でしたが、
すすむうちに、絵本の世界を思い出して台詞が飛び出したり
「こうしたら、良いんじゃない?！」
と、イメージを話し始める子ども達。

探検したら、お腹がすくし、釣りをしようということになり、
『さかな』を作ることになりました。
クレヨンと絵の具を使用しました。



ここにつるしてかわかすことにしたら・・・



・・・干物のようになりました・・・

できた『さかな』でつりを楽しみました。
散歩で拾いあつめた枝を使って、上手につかまえていました。



たくさん つかまえて、見せあいっこしました。

子ども達は捕った『さかな』をそれぞれ持ち寄って、調理することにしました。
砂場でいつも使っている玩具や、散歩で拾った木々を組み合わせ、次々においしいような料理ができあがっていきました。



網にのせて炭火焼き・・・



一本であぶり焼き・・・



・・・鍋で煮る・・・



調理している所のまわりを
とりかこんで、
『はやく焼けないかな・・・』
『味見してみよう・・・』
と本当に火がついている
ような雰囲気でした。



料理ができあがり、みんなで食べることに
しました。。。
食べる姿も、とてもリアルで、おいしそう
な表情にあふれていました。

本当に熱そうに、食べていました。
このころから、給食のおかずが魚だと、
「強い、良い猫になれるよね！」
と言いながら食べる姿が見られるよう
になりました。



この日は、トンネルの中で
ひとやすみして、終了。

ちょっと狭いけれど、
そのぎゅうぎゅうな感じも楽しみに変
えてしまう子ども達でした。



ここまでは、一つひとつのコーナーを
たっぷり時間をとって遊び込み、
楽しむようにしました。

ここからは、少し、アスレチックを組み合わせ、ストーリー性や隊長の役割などを意識して
声がけしながら、すすめました。



猫に変身して
待機場所に座り…



隊長のかけ声で
しっかり準備体操



電気が通っているかも…



つり橋で、応援する姿も



揺れに揺れるつり橋



滝をくぐって…



一本橋を渡って



一本橋に段差が…



あやしい箱、発見！



蛇を横目に一列で、そ〜っとそ〜と…



箱から蛇が飛び出しました！



みんな、無事でひと安心。

この日は、順番に並んでの探険がメインでした。
応援しあうなど、結束が強くなってきているようでした。

探険には、武器が必要だと、リュックを背負い、的当てを持って
出発しました。



えいえい、お〜！



リュックを背負っての
はしごはちょっと難しい



またまた一本橋は
姿を変えて…



いつもはブランコだけど、
ターザンロープに変身！



ツルブランコは足こぎ！
太鼓橋の手は離さないでね！



築山の上に着いて、ひと休み。
ここからだと、いままで通って来た
コースが一望でき、気持ちよさそうな
ねこたち。



火をたくための薪をあつめて、
見張り役はここで眠ります。



魚の正体は・・・

大きな魚をめがけて、持ってきた武器で
戦い始めたねこ達。

最終日。
降りきって、最初のポイントの一本橋を率先して渡り、安全確認してOKを出す本日の隊長。
漣をくぐる時、誰からもなく鼻をつまんで通り抜けたり、うり橋を励ましながら渡ったり、
隊長一本橋をすすんだら、釣り場にとり着きました。調理委員もすっかり板についていて、みんなで
わいわい言いながら、さつてパーベキュー。調理委員もすっかり板についていて、みんなで
わいわい言いながら、さつてパーベキュー。調理委員もすっかり板についていて、みんなで
これまで、何回か冒険に出ましたが、コースの始まりや流れをだいたい同様にしてきたし、それぞれの
コースを十分に遊び混んできたので、保育士はほとんど声かけせずに、コースの整備をしながら、つ
いて行く形ですすめられました。





武器をお家の屋根に並べて、魚が来るのを待ちました。。すると・・・

この前の魚がやってきたので、みんなで戦いました。しかし・・・
またまた逃げられてしまいました。

全員で話し合っ、『罾』をしかけることにしました。



網に魚を置いておき、
魚がかかったら、静かに
子守歌を歌って魚が寝たら
つかまえる作戦！



疲れ切った猫たち。。
でも・・・

作戦は大成功！
みんなで力をあわせて築山の上に
運びました。



帰り道のターザンロープは、何回も楽しみました！